

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-------------------------|--------|------------------|
| 建物名称 | (仮称)GLP東名厚木プロジェクト新築工事 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 厚木市酒井字新宿1052番2外205筆の仮検地 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 工業地域 | 平均居住人員 | 748 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2026年7月 予定 | 評価の実施日 | 2024年8月8日 |
| 敷地面積 | 37,473 m ² | 作成者 | 榎鴻池組東京本店一級建築士事務所 |
| 建築面積 | 22,218 m ² | 確認日 | 2024年8月9日 |
| 延床面積 | 83,413 m ² | 確認者 | 榎鴻池組東京本店一級建築士事務所 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 0.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|------------|---|---|
| 総合 | 小田急小田原線愛甲石田駅から車で29分の工場地域にS造・4Fの倉庫を計画した。 | その他 特に無し。 |
| Q1 室内環境 | 対象外。 | Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管類を採用。 階高・壁長さ比率・積載荷重にて、ゆとりのある設計をしている。 |
| LR1 エネルギー | 対象外。 | LR2 資源・マテリアル 再利用可能性向上への取組みでLGS下地やOAフロアを採用している。 有害物質を含まない材料の使用に配慮している。 |
| | | LR3 敷地外環境 燃焼機器も含むガス設備の不使用により、大気汚染防止対策としている。 光害対策は、ガイドラインのチェックリストの過半を満たしている。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される